

事業概要シート

施策 1702 新幹線を活かしたまちづくり

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	新幹線建設推進事業	現状維持	予算額	3,759 千円
				《 7,129 》千円
事業期間	H20年度 ~ R4年度	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
		一般財源	3,759 千円	

【事業の目的・概要・対象】

【目的】

九州新幹線西九州ルート建設推進のために広報・啓発活動を行い、新幹線に対する市民の理解を深めることを目的とする。

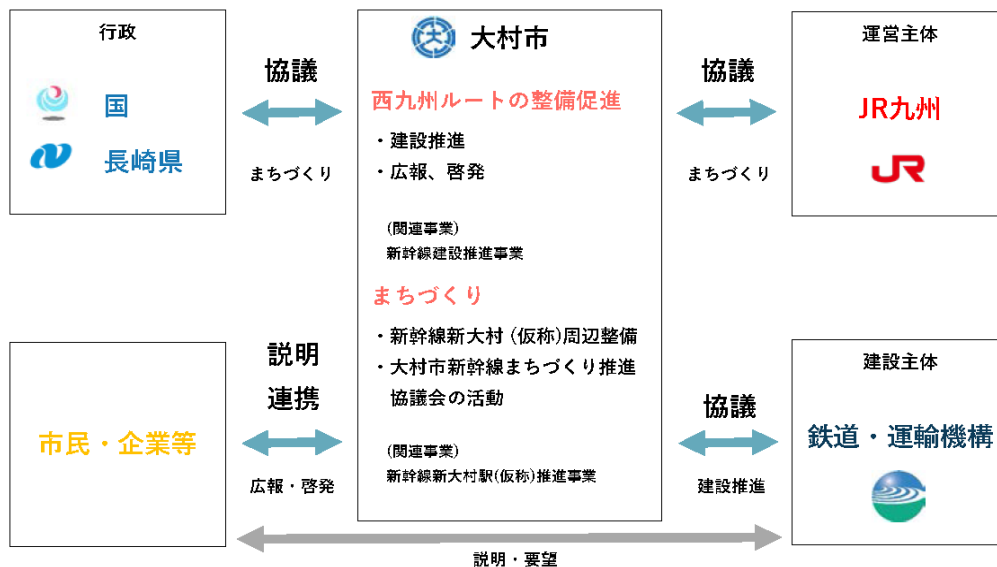
【概要】

- ・ 広報・啓発活動（広報おおむら、大村市ホームページ、公共施設の活用）
- ・ 鉄道・運輸機構、県、地元、関係団体との調整
- ・ 「大村市新幹線まちづくり推進協議会」を設立し、新幹線開業に向け、「新幹線を活かしたまちづくり」の推進活動を実施する。

【対象】

市民及び企業

新幹線を活かしたまちづくり



*新幹線開業 2022年度

【背景】

令和4年度に九州新幹線西九州ルートが開業することが決定し、大村市にも新幹線駅と新幹線車両基地が設置されることになった。開業効果を最大限に活かすため、周辺整備と開業に関係する様々な取り組みが必要となる。

担当課	都市整備部新幹線まちづくり課	課長	森 幸則
担当者	有川 大輔	問合せ先	0957-53-4111（内線601）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	広報おおむら、ホームページ等掲載回数	回	25	24	24	24	24
②							

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	ホームページアクセス数（新幹線関連）	件	71,267	56,000	57,000	58,000	59,000
②							

【予算・決算】（千円）

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	3,488	3,377	7,129	3,759	3,759	3,759	25,271
国庫支出金			1,650				1,650
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	3,488	3,377	5,479	3,759	3,759	3,759	23,621
人件費	32,675	25,806	27,053	27,053	27,053	27,053	166,694
職員(人)	3.95人	3.05人	3.05人	3.05人	3.05人	3.05人	19.20人
時間外勤務(h)	1004h	842h	633h	633h	633h	633h	4378h
嘱託員(人)	1.05人	1.05人	1.95人	1.95人	1.95人	1.95人	9.90人
フルコスト	36,163	29,183	34,182	30,812	30,812	30,812	191,965

妥当性 (市の関与)	新幹線の整備は国、県、市及び鉄道・運輸機構が一体となり推進する必要があり、大村市の関与は不可欠である。
有効性 (施策貢献度)	新幹線が開通することにより、新たな高速体系が充実し、西九州地域と中四国・関西方面との交流人口が拡大し地域の活性化が期待される。
効率性 (コスト)	協議会等負担金については、県内一体となった取組を実施するための必要な経費であり削減の余地はない。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり